

『信頼される教職員』を目指す校内ルール

倉敷市立穂井田小学校

児童、保護者、地域に信頼される学校づくりを目指して校内ルールを定めています。校内ルールを知っていただき、ご理解いただくことでさらに信頼される学校づくりを進めていきたいと思いません。

【5つの行動指針】信頼される教職員，信頼される学校であるための心構え

- 法令を順守し教育公務員としての自覚をもち，服務規律の徹底に努める
- 自分の行動に責任をもち，資質・能力の向上に努める
- 子どもと共に学び，共に成長し手本となる行動に努める
- 何でも相談し，共に助け合える職場環境をつくる
- 地域の特色を知り，連携し交流を通して理解を深める

【事故を未然に防ぐために】

<交通安全・飲酒運転・酒気帯び運転>

- 時間に余裕をもって出勤する
- 深夜まで飲むと翌日の朝に残る場合がある
- 飲酒する場合は車を家に置いてくる
- 帰宅方法を事前に相談する

<体罰・暴言>

- 児童を尊重し大切にする意識をもつ
- 児童の携帯番号・メールアドレスの把握禁止
- カットになったら深呼吸し6秒待つ
- 児童との個人面談は，密室では行わない
- 児童への言葉遣いに気を付ける
- 教師の自家用車での児童の送迎は行わない

<わいせつ・セクハラ・パワハラ>

- 教職員の心身の健康を保つ
- 安全点検は複数の目で実施する
- 教職員同士で互いに声を掛け合う
- 許可なく校内でスマホを使用しない
- 不必要な身体接触をしない

<個人情報の盗難・紛失>

- 校外に持ち出さない
- 寄り道しない
- 机上に個人情報に関わる物を放置しない

<学校徴収金の適正管理>

- 現金を机の中に置かない
- 通帳がある場合集金したらすぐに入金する
- 集金したら速やかに支払う
- 検閲は複数で行う

<情報セキュリティ対策>

- 情報に関する研修を行う（情報部）
- 個人情報を自分のパソコン・USBに保存しない
- 校務用サーバーや写真サーバーを活用する
- 保護者や児童に個人の携帯番号や住所を伝えない

【チェックリスト】

項目	チェック項目・心構え・行動指針・基本姿勢・私たちがすべきこと	/	/	/
行動指針	法令を順守し教育公務員としての自覚をもち、服務規律の徹底に努めている			
	自分の言動に責任をもち、資質・能力の向上に努めている			
	子どもと共に学び、共に成長し手本となる行動に努めている			
	何でも相談し、共に助け合える職場環境をつくっている			
	地域の特色を知り、連携し交流を通して理解を深めている			
未然防止	交通安全に努め、飲酒・酒気帯び運転の撲滅に向け一丸となって取り組んでいる			
	体罰・暴言をしていない			
	わいせつ・セクハラ・パワハラに関して職員間で共通理解し対応している			
	個人情報の盗難・紛失防止に努めている			
	学校徴収金の適正管理を図っている			
	情報セキュリティ対策に努めている			

相談窓口 穂井田小学校（教頭） 5 2 6 - 4 8 3 0
 倉敷市教育委員会指導課 4 2 6 - 3 8 3 1
 倉敷市教育委員会青少年育成センター 4 2 6 - 3 8 6 1

セキュリティ機能付き USB メモリ管理・利用について<穂井田小校内ルール>

倉敷市立穂井田小学校

- ・ 使用・持ち出しする際には、所属長の許可を受ける。
- ・ 鈴やフックの付いたストラップを使用する。
- ・ 常時携帯（車内放置厳禁）し、途中立ち寄りしない。
- ・ USBメモリはデータの移動を目的として使用し、作業後はデータを削除する。

使用手順

- 1 管理職に使用を申し出る。
 - 2 USB 保管箱使用する USB を取り出す。
 - 3 「USB メモリ使用台帳」に記入する。
 - 4 鍵と台帳を管理職に返却する。
 - 5 利用後は、速やかに返却をする。（原則 3 日以内）
 - 6 返却時、台帳と USB 本体を照合の上、USB 保管箱に戻し、管理職に伝える。管理職は確認したら台帳に確認印を押す。
- ・ USB 保管箱、鍵および「USB メモリ台帳」は管理職が管理する。
 - ・ 波線は、令和 5 年度からの変更点